



大和中タイムス

第8号
令和7年(2025年)
11月13日
発行

文化祭を振り返って

10月25日(土)に行われた文化祭は、笑いあり、涙ありの素晴らしい行事になりました。生徒たちの準備段階からの頑張りももちろんですが、保護者・地域の皆さまから温かい応援をいただき、どの生徒も最高のパフォーマンスを披露できたと思います。これからもご支援よろしくお願ひします。



1年A組 ○○○○

文化祭を振り返って、心に残ったことは、やっぱり先輩たちはすごいということです。職場体験の発表では、来年自分たちが行くときのことを考えさせられました。劇では、一人ひとりが台詞や動きを覚えて、真剣に演技をしていたので、おもしろいシーンは笑えたり、最後は感動しながら深く考えさせられました。中でも一番感動したのは、先輩たちの合唱です。自分たち1年生も一生懸命練習して、すごく上達したと思います。でも先輩たちの合唱を聞いて、鳥肌が立つくらい感動したり、どうすればあんな風に上手に歌えるのかなと思いました。来年、自分たちもすごいと思われるように、もっともっと努力します。

1年B組 ○○○○

僕は文化祭を通して、裏方の大切さや大変さと、協力して0から1をつくる喜びを知りました。今までイベントなどで「誰がライトとかしているのだろう?簡単なのかな?」と考えていました。実際にやってみると、とても大変で、文化祭をするためにとても大切な役割なのだと感じました。また壁画作りでは、どんな壁画になるのかなと思ひながら作り、完成したときはとても嬉しかったです。全校のみんなで撮った写真だったので、とても感動しました。このように、僕は実行委員になってたくさんのことを学び、行動に移すことができました。この経験を生かして、日常生活を送りたいと思ひました。

2年A組 ○○○○

私は、今年の文化祭はみんなの心がひとつになった文化祭だったと思ひます。クラス合唱や学年発表で、みんな一致団結して成功させることができました。クラス合唱では、パートリーダーだけでなく、みんながリーダーとなって、2Aの合唱をつくることができました。学年発表では、どうしたらたくさんの人に伝わるのかを、みんなで考えながら一生懸命取り組みました。また美術造形部では、4月から行ってきた個人制作や、みんなで行う共同制作を展示して、それぞれの個性が詰まった作品を、たくさんの方々に見てもらえたことが嬉しかったです。今年も思いや心がひとつになった文化祭でした。



2年B組 ○○○○

今年の文化祭は、部員が少ない中での演奏で不安もありましたが、校長先生をはじめ、たくさんの方々が力を貸してくださり、とても心強く感じられました。「ドラえもののうた」では、先生方がキャラクターに扮して登場くださり、体育館が笑顔であられました。また先生方に参加していただいた演奏は、より一層華やかなものになりました。私たちだけでは形にできなかったステージを、あんなにも素敵なものにできたのは、支えてくださった方々のおかげです。今回の文化祭を通して、音楽の楽しさや周りの人に支えられていることのありがたさを改めて感じました。これからも感謝の気持ちを大切に頑張っていきます。

3年A組 ○○○○

私は文化祭を通して、準備や運営の大変さを知ることができました。初めて実行委員として活動し、劇の照明や学年展示のステンドグラスを手伝う経験は、普段とは違う活動に関わって、とてもやりがいを感じました。裏方の仕事は思った以上に大変だったけれど、協力して取り組むことで、うまくいったときの達成感は大きく、喜びを感じることができました。また、友達と意見を出したり相談したりするなかで、協力することの大切さや、みんなで作り上げる楽しさも学びました。この経験を今後生かしていきたいです。



3年B組 ○○○○

私は学年発表の音響を担当しました。1、2年のときは一度もステージに上がらず、展示しかやったことがありませんでした。今回もステージに上がったわけではありませんが、自ら進んでステージに関わることができてよかったです。初めは不安しかなく、本番でもトラブルがあり大変でしたが、よい経験になりました。ステンドグラスを完成させるのも大変でした。時間がなく、人手も少なかったので、間に合わせるために毎日放課後残って作業しました。最後の文化祭で先生方と協力して、素敵な作品が作れて嬉しかったです。

